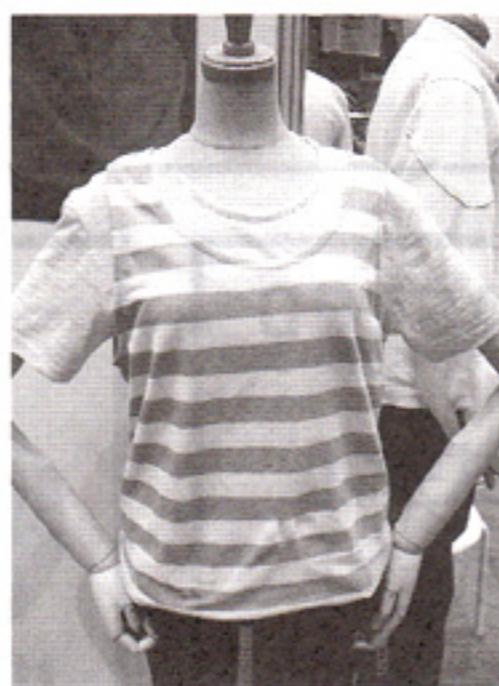


備後撚糸

## 和紙ファッショングランードに

温かみのある衣料を提供



の糸がこのほど、ファッショングランード「FABFOUR」プロデュースによる新ブランド「Sustainable by FABFOUR」に採用された。天然繊維・染料を用いた良質な素材にこだわり、高級感と温かみのある衣料を提案する。

同ブランドは(有)ファブフォー(東京)総合プロデュースの下、衣料業五社が共同参加するプロジェクト。備後撚糸が和紙糸を提供し、(株)森下メリヤス工場が和紙糸とオーガニックコットンを合わせ、じかに肌に当ても違和感のない生地を実現しているという。

ファブフォーはスカルジーンズなどを展開し、若者に絶大な人気を誇るファッショングランード。3月に東京で開かれた展示会「ジャパン・ベストニット・セレクション2009」に同ブランドの第一弾となるニット製品写真を出展し、好評を得た。改良を

経営セミナー 「日経新聞が読めると、ビジネスがうまくいく!『日経』を読みこなすコツとビジネスコミュニケーション講座」が7月29日(水)13時30分~17時、三原商工会議所(三原市皆実)で行われる。講師は日経大阪販売開発(株)の担当部長、公認読み方アドバイザーの寺尾勇人さん、(株)キャップ専任講師の濱本ひとみさん。受講無料、定員は先着四〇人。希望者は申込書に必要事項を記入し、FAX(0848・62・5900)で同商議所へ申し込む。ホームページ(<http://www.mhrc.ci.or.jp>)からも受け付ける。

が縫製を担当した。

備後撚糸が特許を取得した

「水撚り製法」で手掛ける和紙糸は、通気性・吸水性・耐久性に富み、独特の風合いが持ち味。今回はこの和紙糸と、

重ね、今秋から販売を開始する予定。

同社は「『Sustainable(持続可能)』には、大量生産で安価な商品がヒットしている現代のトレンドと一線を画し、環境と人に優しい最高の衣料を作ろう」という意味が込められている。シンプルながら付加価値の高いものを提供したい」と話している。▽問 **☎** 084・958・3355 ▽

<http://www.binnen.co.jp>

経営セミナー 「日経新聞が読めると、ビジネスがうまくいく!『日経』を読みこなすコツとビジネスコミュニケーション講座」が7月29日(水)13時30分~17時、三原商工会議所(三原市皆実)で行われる。講師は日経大阪販売開発(株)の担当部長、公認読み方アドバイザーの寺尾勇人さん、(株)キャップ専任講師の濱本ひとみさん。受講無料、定員は先着四〇人。希望者は申込書に必要事項を記入し、FAX(0848・62・5900)で同商議所へ申し込む。ホームページ(<http://www.mhrc.ci.or.jp>)からも受け付ける。

問 **☎** 0848・62・5900

6155